

## 日本ハム株式会社 第6回次世代育成支援行動計画

「従業員が真の幸せと生きがいを求める場として存在する」という企業理念のもと、従業員が仕事と私生活を共に充実させながら、能力を発揮・成長し活躍できる職場環境づくりを目指し、3年間で5つの行動目標と対策を定めて取り組む。

1. 計画期間 平成30年4月1日～平成33年3月31日

### 2. 行動目標と対策

**目標1 出産・育児と仕事を両立しやすい制度に整備する**

- (対策)
- ①従業員ニーズを把握する。
  - ②法定を上回る制度を構築する。  
育児休業・短時間勤務・看護休暇・母性保護休暇等の拡充、  
在宅勤務・フレックスタイム制度のトライアル実施

**目標2 両立支援制度の周知・浸透を図り、両立しやすい職場環境にする。**

- (対策)
- ①両立に関する情報発信の検討（両立支援DB・メールマガジン等）
  - ②社外相談窓口の検討

**目標3 男性従業員の両立支援制度利用者の拡大を図る。**

- (対策)
- ①男性従業員の家事育児参画の周知啓蒙の実施
  - ②育児休業・配偶者出産休暇制度等の拡充

- (数値目標)
- ・男性従業員の育児休業の取得人数 15人以上
  - ・配偶者出産休暇取得率 70%以上

**目標4 女性従業員が就業を継続し、より活躍できるようにするための意識啓発を行う。**

- (対策)
- ①女性従業員に対する意識啓発を行う
    - ・育休前ガイダンスの実施
    - ・育休復帰者向けの意識啓発施策の実施
  - ②管理者に対する取組み
    - ・管理職を対象とした意識啓発施策の実施

**目標5 ワークライフバランス推進のため、各職場における総労働時間の削減を図る。**

- (対策)
- ①総労働時間の削減を図るため、労使での時間管理会議の中で、総労働時間・所定外労働時間の現状把握および課題解決についての話し合いを継続して行う。
  - ②年次有給休暇の取得促進のため、メモリアル休暇を設定し取得率向上に向けて努力する。